

## リバー(株)および TRE ホールディングス(株) 埼玉県川島町と包括連携協定を締結

リバー株式会社(本社:東京都墨田区、代表:松岡直人、以下「当社」)、および親会社の TRE ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表:阿部光 男、以下「TRE」)、埼玉県川島町(町長:藤間隆、以下「川島町」)は、廃プラスチックの再資源化スキームの検討をはじめ、災害廃棄物処理における課題解決や農業振興等を目指し、3者間で「環境課題等に関する包括連携協定」(以下、「本協定」)を締結し、2026 年 7 月 22 日(水)に調印式を行いましたのでお知らせいたします。



### 1. 締結の背景

埼玉県川島町は県のほぼ中央に位置し、平坦な低地に広がる田園風景と豊かな水環境を有しています。同町では、この豊かな自然環境と共生した持続可能なまちづくりを目指し、「川島町環境基本計画」に基づく取り組みを進めています。また、令和 7 年度には地球温暖化対策や資源循環施策の充実を目指し、同計画を見直すなど、環境負荷の低減と循環型社会の実現に向けた環境施策を一層強化しています。

TRE グループでは、2025 年 11 月に埼玉県美里町と締結した「包括連携協定」を皮切りに、周辺自治体との対話を通じて、川島町における廃プラスチックの再資源化スキーム構築をはじめ、災害廃棄物処理や農業振興などのニーズを把握してきました。こうしたなか、災害時の復旧・復興支援の実績をはじめ、あらゆる廃棄物の処理・再資源化にワンストップで対応できる TRE グループの役

割は大きいと考え、川島町と TRE、および同町内に拠点を構える当社の3者による包括連携協定を締結するに至りました。

## 2. 本協定の概要

### ●目的

3 者で協働事業を推進することで環境問題や地域課題の解決を図り、地域循環共生圏の実現並びに地域の活性化を推進する

### ●主な協働事項

- (1) カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの実現に関すること
- (2) 農業の振興及び自然環境の保全に関すること
- (3) 災害時の協力に関すること
- (4) 環境教育に関すること
- (5) その他、前条の目的を達成するために必要な事業に関すること

## 3. 今後の展望

当社は関東を中心に 18 事業所を展開し、各拠点エリアの廃棄物処理ニーズに根差した事業活動を展開しています。本協定については、川島町内に所在する川島・ELV 川島事業所を中心に TRE グループと緊密に連携を図りながら、同町の課題解決に向けて取り組みを進めていきます。

当社はこれからも、TRE グループが掲げる「WX（Waste Transformation）環境企業への挑戦」(※)のもと、廃棄物の可能性を最大化する取り組みを継続し、高度循環型社会および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ 従来資源化の難しかった廃棄物・使用済製品等について、廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

以上

### ＜ 本リリースに関する問い合わせ先 ＞

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先: 03-5204-1891 e-mail: [kouhou@re-ver.co.jp](mailto:kouhou@re-ver.co.jp)